

子どもも大人も楽しく作って遊ぼう！

廃プラタイヤ&エンジンで

あなただけのバイク
をつくろう！

夏休み

子ども

ワークショップ



バイクの車体に
使われているプラスチックの
使わなかった部分で作った
ミニタイヤ&エンジンをつけて、
世界にひとつだけの
バイクを作ってみよう！



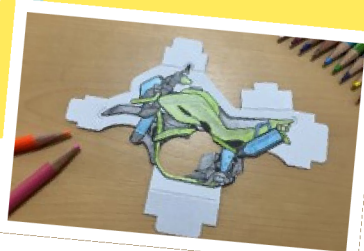
参加料
無料

お申し込みは裏面へ>>>

バイクのここ！



バイクの作る時に出る
はいざい
廃材で作るよ！



色ぬり♪



組み立て



かんせい！

2025年

8月8日(金)

締め切り 8月1日(金)！！

各時間帯先着 **10** 組／(最大40組)

① 10:00～

③ 13:00～

② 11:00～

④ 14:00～

対象年齢

6才～12才

※必ず保護者様のご同伴をお願いいたします。

開催場所

神宮丸太町駅から徒歩5分

京都大学
杉浦地域医療研究センター2階
(裏面の地図をご参照ください)

DCDXプロジェクトとは？

「練習しても縄跳びが跳べない」「ハサミをうまく使えない」——そんな身の回りの動作に“ちょっとしたぎこちなさ”を抱える子どもたちがいます。これは、発達性協調運動症(DCD)と呼ばれています。DCDXプロジェクトは、京都大学と株式会社クラ・ゼミが共同で取り組む、発達性協調運動症のある子どもたちの生活を豊かにするデバイス開発プロジェクトです。

イベントの目的

今回のイベントでは、ヤマハ発動機のものづくりの知恵と、子どもの発達を支える専門的な視点を合わせて、**すべての子どもが夢中になれる工作体験**をお届けします。

材料には、実際のバイク製造の過程で生まれた廃材を使用。「組み立てる」「色を塗る」「飾る」すべての工程が、遊びながら身体を使うしくみになっています。

このワークショップは、楽しいものづくりの中に、子どもの発達を支えるヒントをちりばめた新しい体験です。

「DCDってなんだろう？」——そんな素朴な問いから、発達への理解が少しずつ広がっていくことを願っています。

申込方法

下のQRコードまたはURLよりお申込みください。



<https://x.gd/2MPRJ>

お申込みフォームより、必要事項の記入とご希望の時間帯を選択してください。

2025年8月8日(金)

①10:00～ ③13:00～

②11:00～ ④14:00～

申込締切

2025年
8月1日(金)

先着ですので、お早めにお申し込みください！

持ちもの

・飲みもの

・作ったバイクを入れるふくろ

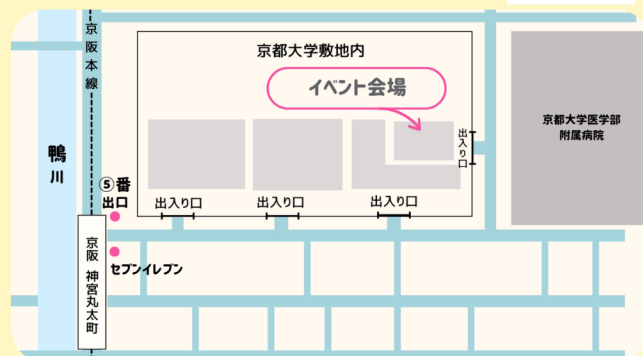


ミニバイクを作るときに必要な道具はご用意しています。

開催場所

京都大学 杉浦地域医療研究センター 2階

Google地図で表示されます



問い合わせ先

京都大学 DCDX プロジェクト事務局

担当者：^{ひろた}廣田 有伽

e-mail: dcdx.kurazemi.kyoto.u.2024@gmail.com

TEL&FAX: 075-751-3968

プロジェクトHP



DCDX

